

～体験型現場学習会を開催～

9月3日(水)、快晴の空の下、一関東中学校の1年生30名が一関東中学校の敷地内で建設業の仕事を体験しました。国土交通省の仕事や建設業の仕事の説明の後、張り芝や測定の体験をしてもらいました。

張り芝は土で出来ている堤防を丈夫にします。雨が降ると土の表面が洗い流されてしまいますが、張り芝をすることで、芝が土表面を覆い、土の表面が洗い流されるのを防ぎます。

今回の張り芝体験では、芝を並べるところから、仕上げの竹串の打ち込みまでしてもらいました。

感想の中には「疲れたけどやりがいがあった」「こんな大変な作業を毎日している人はすごい」「将来建設業界で働きたいと思った」「簡単だと思ってたけど意外と難しかった」など実際作業して初めてわかる楽しさや大変さが体験できたようです。みなさんおつかれさまでした。



現場監督の指導を受けて、きれいに並べてます。



芝がずれないように竹串を刺してます。

～長島小学校が水生生物調査実施～

9月11日(木)、平泉町立長島小学校の5年生14名が平泉町高館橋付近の北上川で水生生物調査を実施しました。水生生物調査は川に棲んでいる生きものを調べることで、川のきれいさ(「きれいな水」「ややきれいな水」「きたない水」「とてもきたない水」)を判定するのものです。

当日は前日雨が降り少し水が濁っていたためか、調査前生徒の皆さんは「きたない水」ではないかと予想していたようですが、調査をしてみると「きれいな水」や「ややきれいな水」に棲む生物が多く発見され、驚いていたようでした。皆さんでこのきれいな北上川を守っていきましょう！



みんなで石の裏等にいる水生生物を探しました。



何かいたかな？



水生生物調査をする前に簡易水質測定も体験しました。



水生生物調査お疲れ様でした。